

直嶋正行経済産業大臣の挨拶

(代読:高橋千秋経済産業大臣政務官)

私(注:高橋政務官)は、元庭師で、全農という農協団体の建設緑化部に所属していました。当時、私は松くい虫の伐採の現場監督をしていた時に、現場の方が怪我をしたことがありました。救急車で運び、幸いにして大事には至りませんでした。大変な目に遭われた方は、怪我をされた方だけでなく、家族、仕事を請け負った方、現場監督それぞれ皆さん大変なことになります。ましてや、足場から落下して死亡事故に遭われますと、もちろん家族も悲嘆にくれますし、仕事の進行にも多大な影響を与えます。

本日は、現場の最先端で頑張っている皆様に敬意を表する次第です。今、機材の標準化も目指しているということもお聞きしましたが、その標準化についてはまさに経済産業省の分野でありまして、労働災害撲滅とともに全力で各省庁と連携しながら、後押ししていきたいと思っております。